



研究キーワード

イギリス東インド会社, インド経済史, インド貨幣史, 貨幣の多様性, 貨幣経済化

谷口 謙次

准教授

TANIGUCHI, Kenji

所属…経営学部 経営学科
大学院 環境経営研究科 経営学専攻

経営学部

Profile

■主な担当科目 経営史, 経済史, 経済・経営史

■研究者略歴

1998 (平成10) 年 3月	大阪市立大学経済学部 卒業
2001 (平成13) 年 3月	大阪市立大学大学院経済学研究科前期博士課程 修了
2009 (平成21) 年 3月	大阪市立大学大学院経済学研究科後期博士課程 単位取得後退学
2013 (平成25) 年 4月	大阪市立大学大学院経済学研究科 特任助教
2014 (平成26) 年 4月	大阪市立大学大学院経済学研究科 博士研究員 (科研費)
2015 (平成27) 年 8月	京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科 研究員 (科研費)
2016 (平成28) 年 5月	大阪市立大学大学院経済学研究科 博士研究員 (科研費)
2017 (平成29) 年 5月	大阪市立大学大学院経済学研究科 博士研究員 (科研費)
2018 (平成30) 年 4月	公立鳥取環境大学 経営学部経営学科講師
2018 (平成30) 年 7月	公立鳥取環境大学 大学院 環境経営研究科 経営学専攻講師
2024 (令和 6) 年 4月	公立鳥取環境大学 環境経営研究科経営学専攻准教授

Research

■取得学位 博士 (経済学) (大阪市立大学) (2012年)

■専門分野 経営史, インド経済史, アジア経済史

■現在の研究テーマ

- ・植民地期インドでのイギリス東インド会社による貨幣政策の分析
- ・植民地初期のイギリス東インド会社の性格について
- ・近世以降のインドにおける貨幣の多様性について
- ・19世紀前半のインド経済について
- ・インド貨幣史概論について

■所属学会 社会経済史学会, 南アジア学会

Data

■研究等活動

【著書】

- ・『近現代熱帯アジアの経済発展—人口・環境・資源—』(第4章「中世初期の北インドにおける貨幣状況」担当), 2024年, ミネルヴァ書房
- ・『SDGsを考える—歴史・環境・経営の視点からみた持続可能な社会』(共著), (第1章「歴史からみた環境と経済開発」担当), 2020年, ナカニシヤ出版
- ・『帝国とアジア・ネットワーク—長期の19世紀—』(共著) (第3章「18世紀後半のベンガルにおけるイギリス東インド会社の貨幣政策」担当), 2009年, 世界思想社

【論文】

- ・「19世紀前半のインドにおける経済不況と貨幣供給—貴金属貿易と貨幣製造」(単著) 2016年10月 三田学会雑誌 109巻3号
- ・「近世南アジアの貨幣制度と18世紀ベンガルにおける貨幣の多様性」(単著) 2012年10月 松山大学論集, 第4-2号
- ・「18世紀後半のベンガルにおける銀不足問題とベンガル植民地政府財政」(単著) 2012年3月 経済学雑誌第112巻第4号
- ・「18世紀末ベンガルにおけるイギリス東インド会社の鑄造所改革」(単著) 2010年3月 経済学雑誌第110巻第4号

■社会貢献活動

- ・中海テレビ『未来への授業』「海賊の世界史」2024年1月20日
- ・2022年度公立鳥取環境大学公開講座「海賊の世界史」2022年6月18日鳥取県立図書館
- ・2018年度とっとり県カレッジ連携講座・公立鳥取環境大学公開講座「南アジアのモンゴル帝国」2018年6月2日鳥取県立図書館